

岡山天体物理観測所の現況

2013-08-01

泉浦秀行

国立天文台岡山天体物理観測所

+

今田明、浮田信治、神戸栄治、黒田大介、小矢野久、
清水康広、筒井寛典、戸田博之、福井暁彦、柳沢顕史

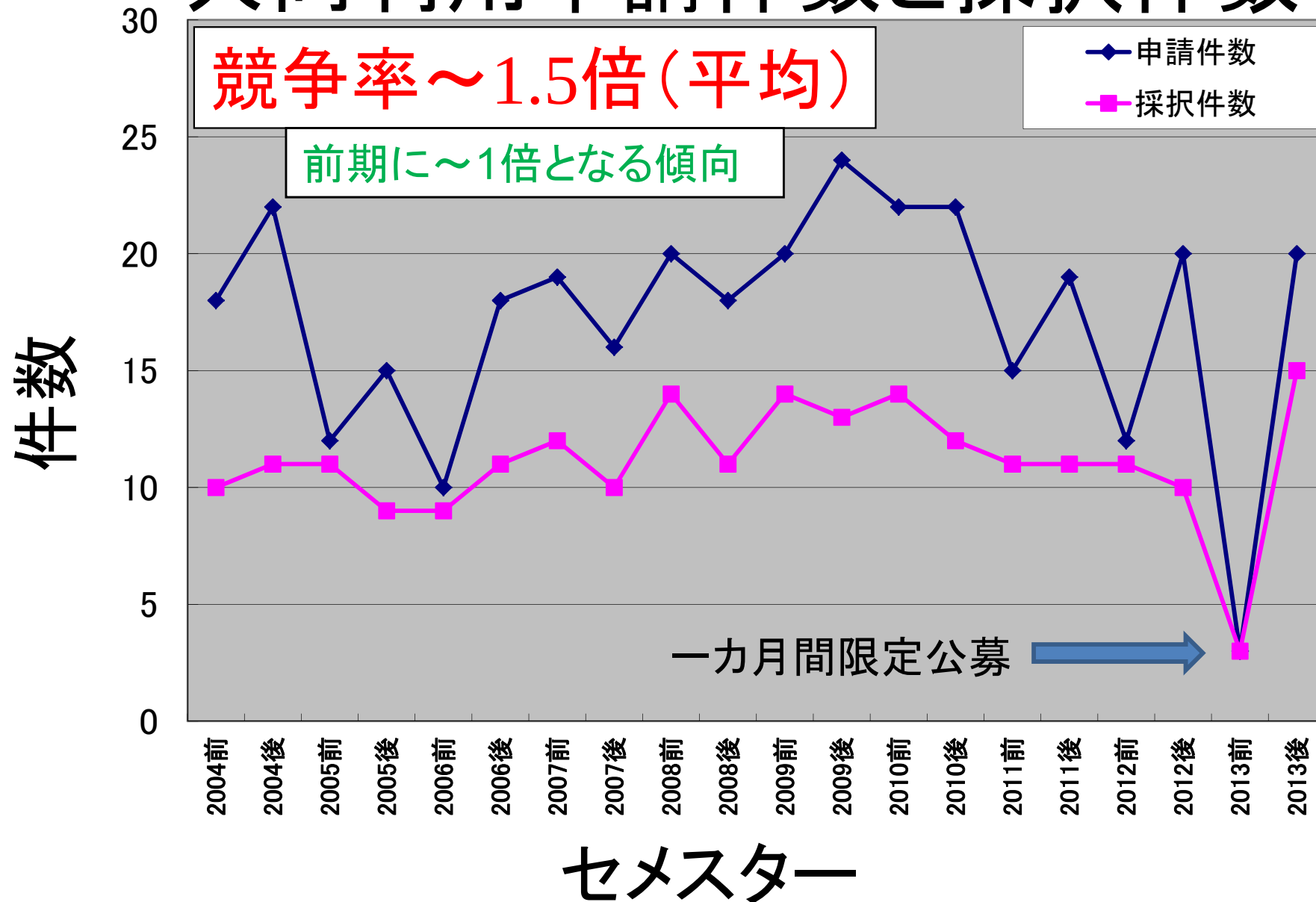
(五十音順、今年は岡山UM初登場はいません)

人の動き(H24年8月以降)

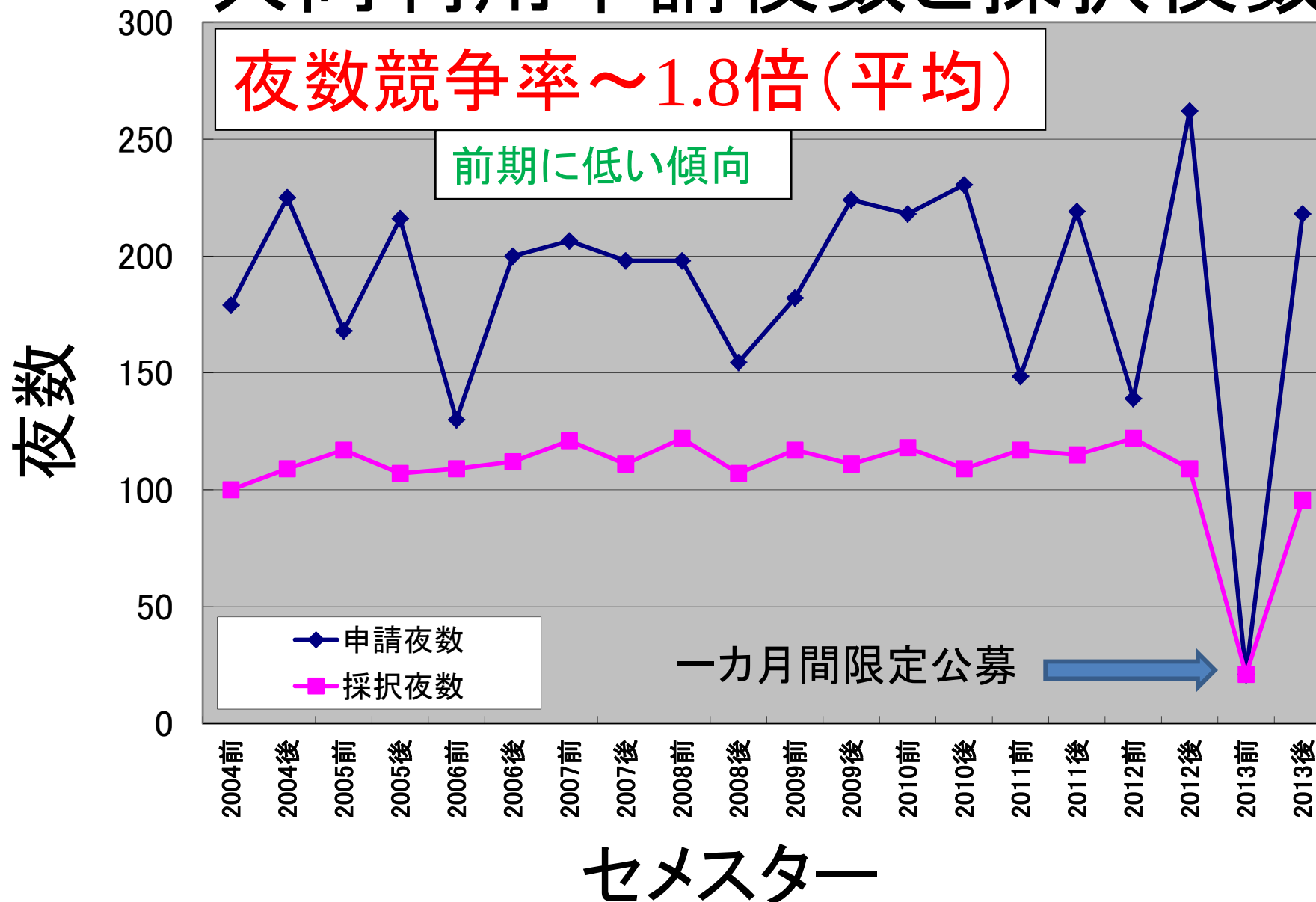
- 新規加入
 - なし
- 定年退職
 - 沖田喜一
- 異動・職種変更
 - 筒井寛典(4月:研究支援員→専門研究職員)
- 事務係長着任(4月)
 - 瀬藤暢良
- 退職
 - 佐藤隆史(事務係長) (逝去)
 - 坂本彰弘(研究技師) (民間企業へ転出)

現職員:17名+1名 (研究教育職³、研究技術職:1、特任助教 1、専門研究職員²、研究員²、研究支援員²、事務係長¹、事務支援員³、業務支援員²、派遣職員¹)

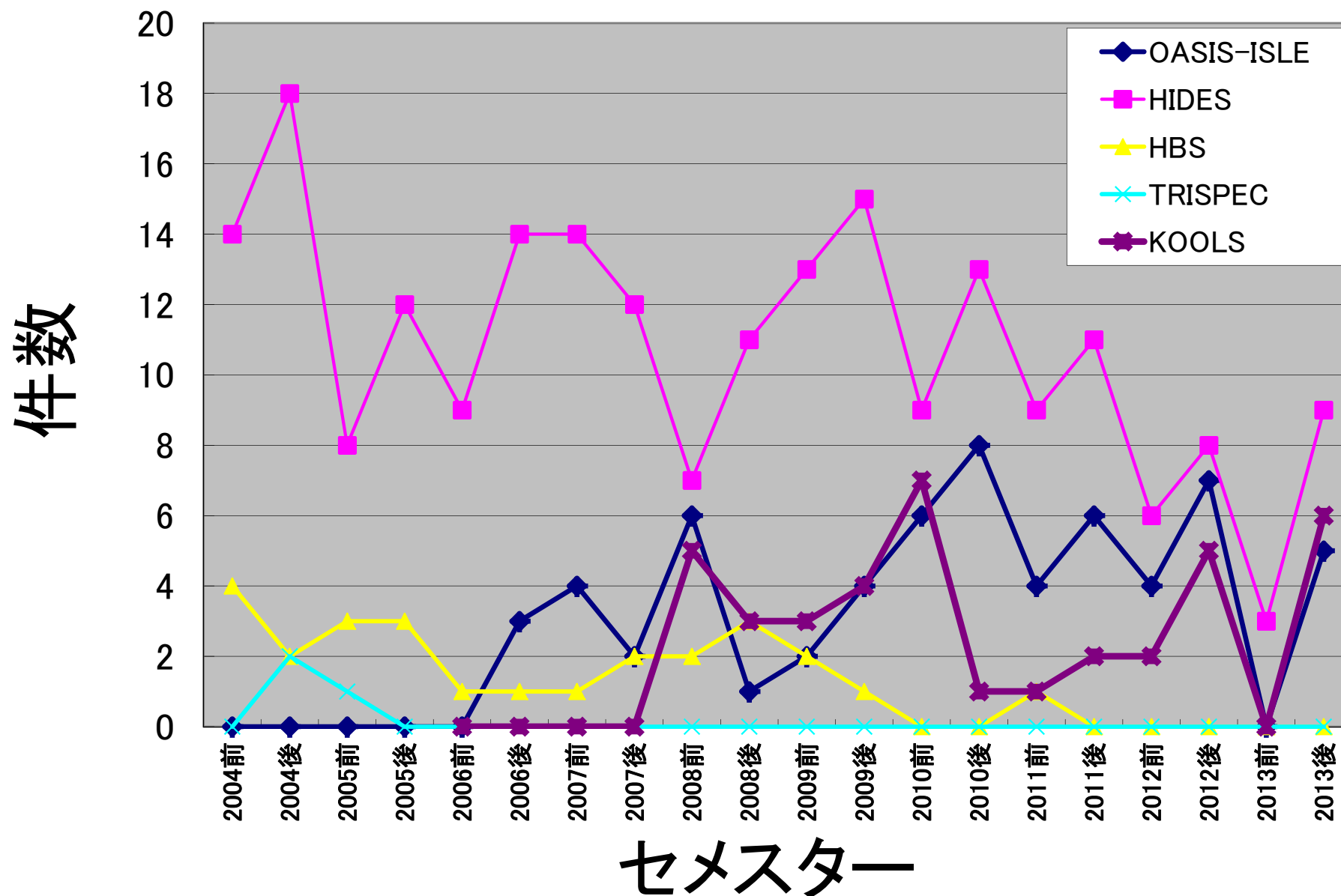
共同利用申請件数と採択件数



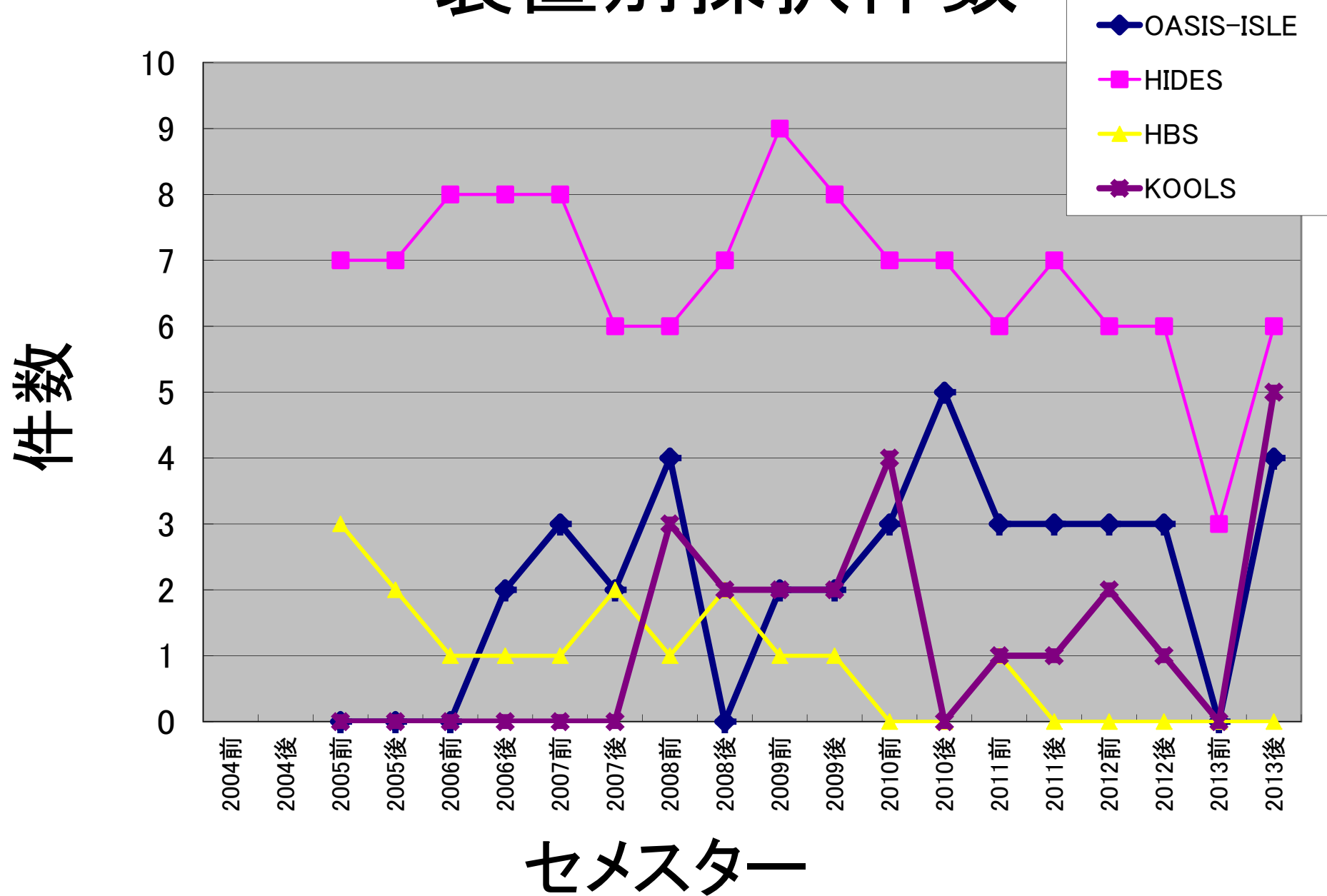
共同利用申請夜数と採択夜数



装置別申請件数



装置別採択件数



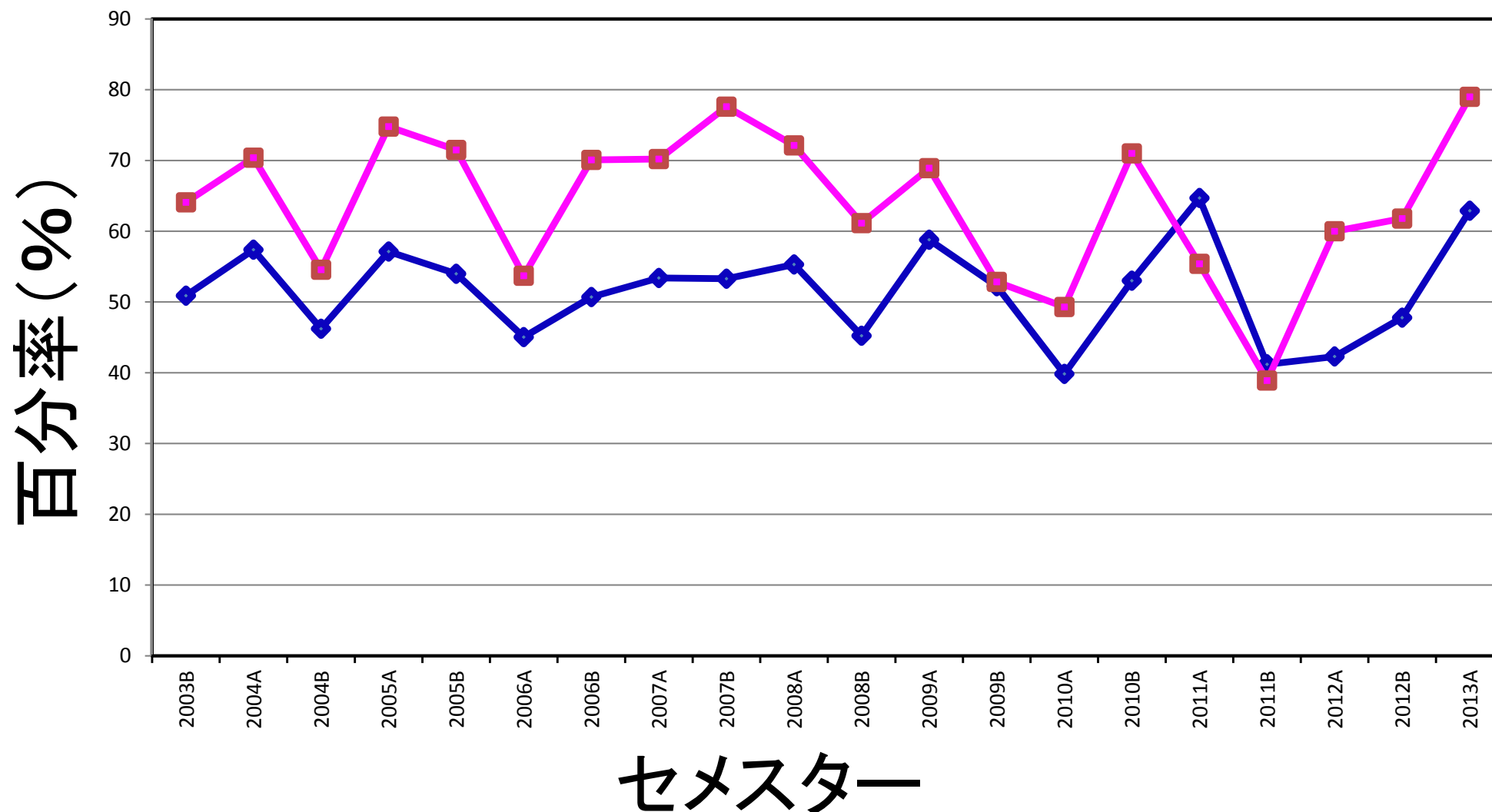
目的達成率の変遷

● 系列1

■ 系列2

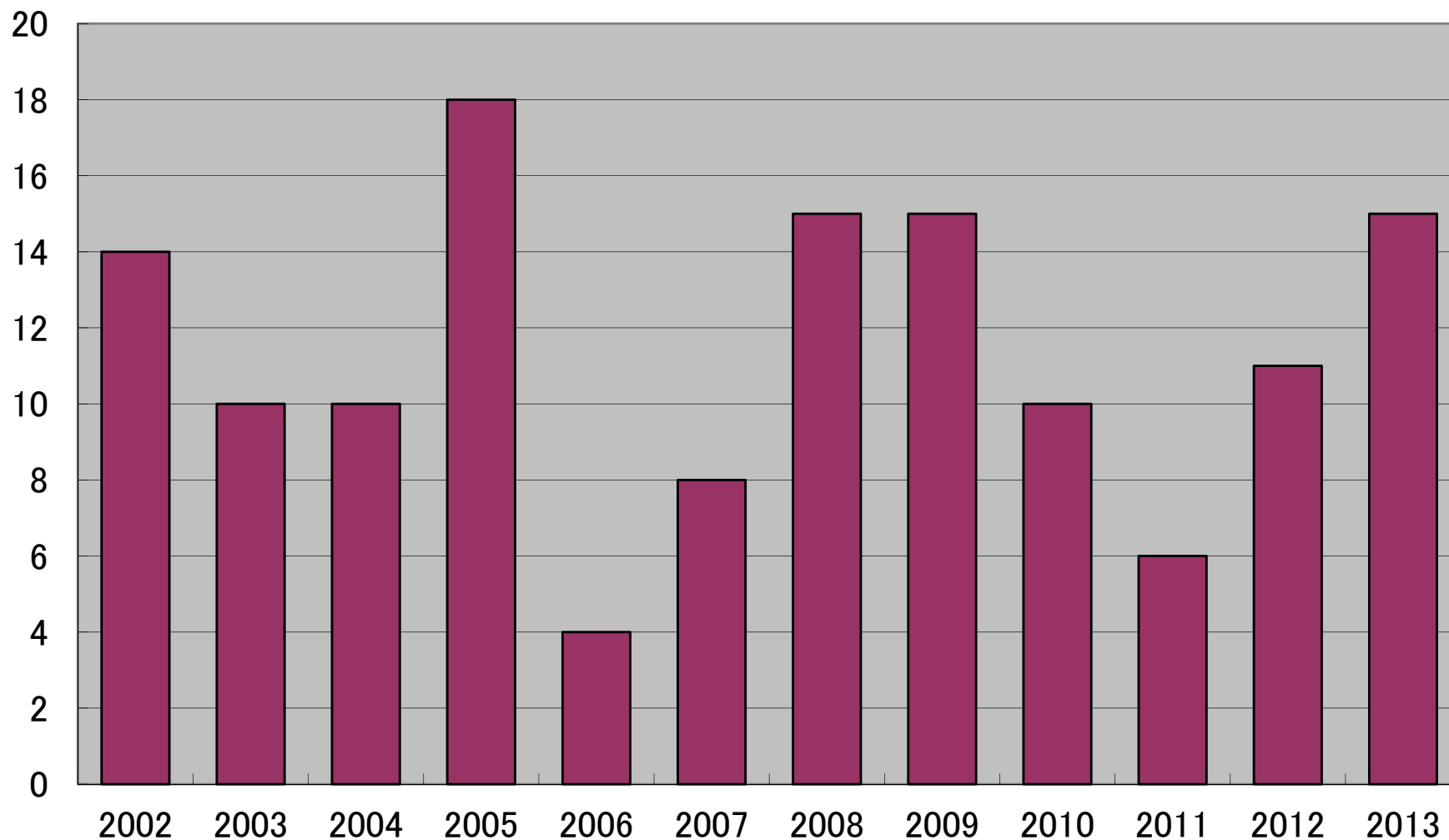
観測時間／割当時間

目的達成率



査読論文数(暦年)

(岡山関連総数、含188cm共同利用以外)



平成25年度予算

大学間連携事業費、
科研費は含まず

	人件費以外	うち長期経費	活動費
平成23年度	7700万	6200万	3200万
平成24年度	6700万	5700万	2700万
平成25年度	5500万	5000万	2000万

活動費： 長期経費から、業務委託費、電気代、図書費、共同利用旅費＋UM旅費、ネットワーク通信費の合計約3000万を引いた額。活動費で一年間の施設維持、望遠鏡維持、観測装置維持、職員出張、研究、開発を賄う勘定。

平成24年度は全台的な減額。震災復興絡みの一律減額。
平成25年度に有意な減額は野辺山太陽と岡山のみ。他は横ばい。

188cm望遠鏡改修

- 改修内容はこの後の一連の講演で紹介
- 2013年前期共同利用への影響まとめ
 - 1～3月、4月、7月下旬の計4ヶ月強の観測停止
 - 1月～3月 請負業者による改修工事
 - 4月 OAO各種試験、調整作業（PA、HIDES-S&F、Balance）
 - 5月 暫定共同利用、クーデ焦点限定
 - 6月～7月 OAO各種試験、調整作業（PA、nCont74、KOOLS、ISLE、Balance）
 - 8月1日～ 2013B共同利用開始、Shared Risk条件
- 2014年から平常の共同利用に戻る予定

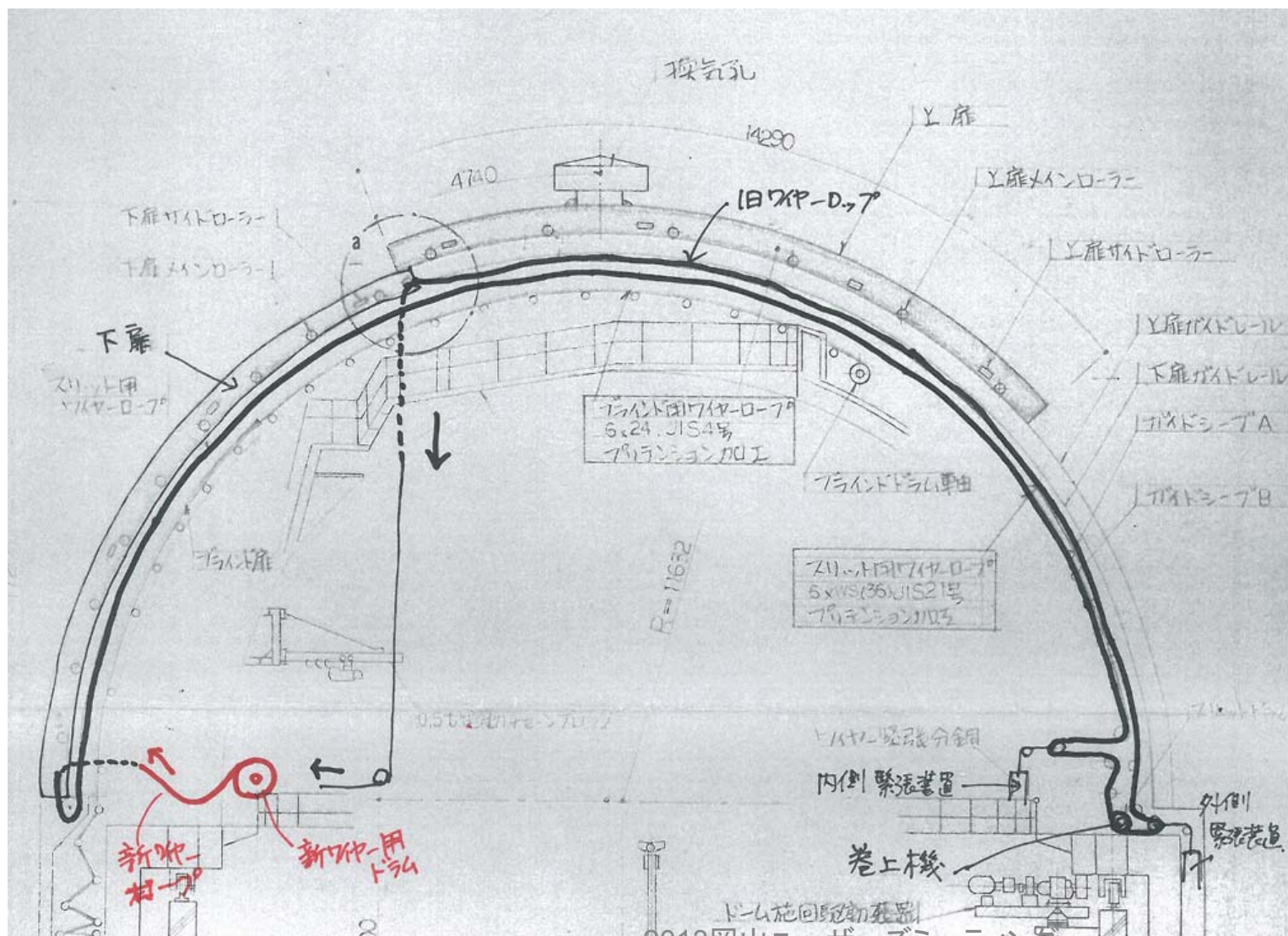
188cm望遠鏡ドームの保守状況 (2012年9月以降)

主な工事(対応中のものも含む)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| • <u>スリットワイヤーロープ交換</u> | 2012.9 |
| • 下スリットガイドレール3t板の溶接剥がれ部の補修 | 2012.9 |
| • <u>ドーム旋回モーター用ブレーキの異音対策</u> | 2012.9～ |
| • 格納部入口付近上扉雨避け部破損の簡易対策(様子見中) | 2012.12 |
| • <u>ドーム制御用電気設備(スリット制御盤など)の更新</u> | 2013.1～3 |
| →ドーム改修の発表参照 | 2013.1～ |
| • <u>望遠鏡駆動電源敷設</u> (望遠鏡改修に伴う) | 2013.1～ |
| • <u>電源線・アース線の整備</u> (望遠鏡改修に伴う) | 2013.1～ |
| • 昇降床制御盤主ELCB交換 | 2013.6 |

スリットワイヤーロープ交換(2012.9)

- ・4年に1度実施
- ・スリット駆動用のφ24mm x 85m x 2本のワイヤーを交換
- ・経験が失われないよう、今年は作業後に手順書を作成



素線切れの激しい
旧ワイヤーロープ

- 交換作業の様子



日常点検・保守作業

- 工具の点検・整備
- 昇降床
 - ガイドシリンダへのグリース塗布(月1回)
- ドーム旋回台車への注油(年1回;H25年度は9月の予定)
- 雨漏り監視・対応・対策
- ワイヤロープ、スリットガイドレール等の点検
- 空調の保守、その他

今後の工事予定(＋前述の対応予定のもの)

- スリットガイドレールの補修 2013.9頃
 - 上スリットガイドレール部の剥がれの補修
 - 下スリットガイドレール部の磨耗箇所交換
- トロリー線の点検(必要があれば補修) 2013.9頃
- 雨漏り対策(外装部の部分コーキング) 2013.8～

上下扉ガイドレールのメンテナンス

2011.6にスリットガイドレールの補修作業(3t板貼り付け)を行ったが、急速に変形・割れが生じている部分(格納部入口)があるため、その部分の定期的なメンテナンスが重要になっている。

2011.6



観測機器の状況

- 188cm望遠鏡
 - HIDES → 神戸氏ポスター、太田氏・松林氏講演
 - ISLE → 落ち着いた状態、柳澤氏ポスター
 - KOOLS → 落ち着いた状態、太田氏・松林氏講演
- OWO-WFC(91cm望遠鏡) → 柳澤氏講演
- 50cm望遠鏡 → 黒田氏講演(大学間連携事業)
- その他
 - 前クーデ型太陽望遠鏡、前12吋ドーム、DIMM

共同利用係からのお願い

- 岡山観測所webページのビジターズガイドをよく読んでください。初めて来る方は勿論、よく観測所に来られる方も細かい変更点もありますので、是非一度見直してください。
- 共同利用対応係 浮田
- ビジターズガイドに書かれていますが、論文を発表した場合に別刷りを送って頂くのは従来通りですが、岡山での成果に基づいて、学会発表、記者発表等を行う場合にも是非観測所にお知らせください。

- **京都大学3.8m望遠鏡計画**
 - 建設ワーキンググループへの参加
 - 京都大、名古屋大、ナノオプトニクス、広大とのTV会議(週1)
 - 観測装置検討の準備
 - => 3日目の講演と議論の時間に譲る
- **光赤外大学間連携事業**
 - H23から6年間
 - 岡山天体物理観測所が扇の要
 - => 2日目の黒田氏の講演を聞かれたし
- **広報普及活動** => 直後の戸田氏の講演へ
- **東大学部生観測実習受け入れ** (竹田洋一氏)

2013Bの夜間の障害対応について

- 障害発生
 - － 観測当番に電話連絡
 - － 観測当番表を参照（形式が変わります）
 - － 当日の当番表の上から順に電話連絡
- 電話に出た当番が判断
 - － 電話対応、 現地対応、 翌日対応
- 常勤職員2名減の4人（含所長）体制という状況にどうかご理解を！